

地域だより おおご

第51号

令和4年1月

大江地域振興会

大江コミュニティセンター

TEL: 55-0703



明けましておめでとうございます。大江地域の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年も新型コロナウイルスの拡大でたくさんの行事を中止する事となりました。

今後の事業開催につきましては、感染予防対策を徹底し、できる限り開催して行きたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

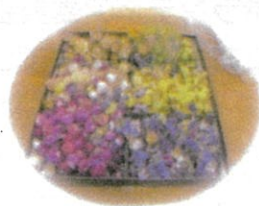
わくわく学級 運動あそび教室



10月24日(日)野原 将史先生の指導のもと、児童が親子で運動あそび教室に参加し、いろいろな道具を使い楽しく運動、運動不足解消しました。

女性学級 カレイドフレーム教室

みなさんみてくださ〜い



10月29日(金)・31日(日)村上 直美先生を講師としてカレイドフレーム教室が行なわれました。ドライフラワーやビーズなど用意された花々から自分で選んで自分だけの壁かけを作成しました。皆さんのセンスが光る素敵な作品に仕上がりましたね。

高齢者学級 (花いっぱい事業)

11月11日(木)高齢者学級の方々がセンター東側の花壇にパンジーとチューリップの植え付けをし大江保育園や大江苑には花苗を配りました。

寒いなか、皆さんありがとうございました。



みんな元気教室 (2回目)

6月25日(金)1回目につき、11月25日(木)2回目のフレイル予防教室が開催され12名の方が参加されました。教室では、フレイル度のチェックを行い健康状況に応じたアドバイスを受けました。フレイル予防には、運動習慣、食生活の改善、社会参加などを進めることが大きなカギとなるそうです。



セーフティゾーン官民合同パトロール

11月22日(月)



「安全で住みやすいまちづくり」をめざして雨の中、国道8号線沿いにある中古車店やその周辺を中心に官民合同でパトロールを実施しました。

参加者 [セーフティゾーンパトロール隊、射水市、射水警察署、
防犯協会、各町内会、外国人中古車販売業者]

初めに大江コミュニティセンターで60人が参加して出発式がありました。その後3班に分かれて巡回パトロールをし、迷惑駐車やゴミ捨ての改善への協力を呼びかけ、啓発チラシを配りました。



大江地区社会福祉協議会より

一人暮らしのお年寄りにお弁当を配食 12月5日(日)

大江地区社会福祉協議会と大江赤十字奉仕団による配食弁当事業が行われました。民生委員、大江赤十字奉仕団と小杉小学校ボランティア委員会の児童15名が、大江地区5町内の75歳以上で一人暮らしの方にお弁当を届けました。みなさんとても喜んでおられました。

いつまでもお元気でください



表彰おめでとうございます !

富山県社会福祉協議会会長表彰

10月21日、富山県民会館ホールにおいて、長年にわたる社会福祉活動が顕著であると認められ、もと大江地区社会福祉協議会長の串田伸男さんが富山県社会福祉協議会会長より、社会福祉事業関係功労者表彰を受けられました。

誠におめでとうございます。



地域支え合いネットワーク事業

大江地域振興会は、大江地域支え合いネットワーク事業を射水市の採択を受け実施しています。大江地域として「いつまでも安心して暮らし続けられる地域づくり」を目指して、地域の状況を再確認し、そのうえで、地域の良いところや、必要なこと、できそうな取組み等について、地域課題会議のメンバーの方々と協議をしてきました。その結果について、計画表としまとめました。この計画により、できることから実施していきたいと考えております。

いつまでも安心して暮らし続けられる地域づくり計画表

	課題	目標	具体策（取組み）
1	車の運転ができなくなる	移動手段を確保し、豊かに暮らし続けられるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・買物（日用品、食材、弁当等）に関する情報を一覧にして各家庭に配布する。 ・ネットで買い物できるようになるため、スマホ教室を開催する。 ・コミュニティバスの利用につながる見やすい時刻表を作成し配布する。 ・コミュニティバスの実態調査をする。 ・移送サービスを検討する。 ・気軽に相談できる医療相談の実施を検討する。
2	健康に不安がある	住民の健康意識を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に関する研修会（食生活・栄養・口腔・運動等）を開催し健康に対する意識を高める。 ・集いの場を充実させ、住民の居場所づくり、情報交換の場を増やす。 ・楽しみながら運動ができる企画を検討する。
3	人間関係の希薄化が進んでいる	近隣の人と人との絆を深め、自然な助け合いができるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・お互い顔を見て積極的に声をかける。 ・地域行事等も感染対策をし、実施できる方法を検討する。 ・行事を通して、交流の機会を持つ。（3世代交流）
4	地域活動の担い手や後継者が少なくなる	若い人に地域の現状を知ってもらい、地域づくりを活性化させる	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代とともに各町内の行事（納涼祭や獅子舞）を行う。 ・防犯対策の為に空き家や空き地の見守り、空き家バンク登録への声かけを行う。 ・空き家、空き地を施設やサークル活動、子どもの遊び場等に活用する。 ・地域支え合いネットワーク事業について、周知（活動報告等）していく。 ・地域の福祉サポーターの養成を検討する。

☆ 第3層生活支援コーディネーター紹介 ☆

高野 まさ子 さん (稲積)
村上 勉 さん (小杉白石)
竹内 千鶴子 さん (西高木)
笹川 幸子 さん (大江)
河岸 芳美 さん (鷺塚)



第3層生活支援コーディネーターの皆様は、大江地域振興会や大江地区社会福祉協議会、第1、2層生活支援コーディネーターと共に協力し、地域でのネットワークづくりとして地域の組織や諸活動を相互に繋ぎ、行政、関係機関との連絡窓口や支援が必要な高齢者を地域活動へと、つなぐ活動をしていただいております。

大江地域資源マップ

今ある大江地域の社会資源を見える形にして、作成しました。

(公共施設、緊急避難場所、バス停、医療、福祉サービス施設、買い物、集会施設等)



今後の行事予定

1月22日(土) 午後5:00~ 自治会常任委員会
1月29日(土) 午後4:00~ 自治会総会
2月19日(土) 午後1:30~ 各学級合同閉講式